

西村元三画《対話》1952年 油彩画

コレクション企画展示

絵の中の 音を聞く

2018年2月17日(土) ~ 4月15日(日)

同時開催 小磯良平作品選Ⅳ
—油彩—

【開館時間】10:00~17:00 (入館の受付は16:30まで)

【休館日】毎週月曜日

【入館料】一般:200(180)円 高校生・大学生:150(120)円 小中学生:100(70)円

※()内は30名以上の団体料金 ※神戸市老人福祉手帳(オコやかカード)、
のびのびパスポート、障がい者手帳など持参の方:無料



神戸市立小磯記念美術館

〒650-8020 神戸市東灘区神戸市立小磯記念美術館

TEL: 078-857-5880

<http://www.city.kobe.lg.jp/koisomuseum/>

絵の中の音を聞く

本展では、クラシック音楽を愛し、楽器をモチーフに数多くの作品を残した小磯良平を中心に、小磯良平や神戸にゆかりのある約 20 名の画家の作品から、音楽や会話、物語にまつわる作品を選んでご紹介します。絵からは聞こえるはずのない音や声。しかし「想像」という耳を傾けてみれば、絵は、描きとめられたものたち一奏でられる音楽や街の喧騒、自然のざわめき、人々の感情や思いを生き生きと伝えてくれます。ぜひ会場で作品と向き合い、絵の中の世界を想像する楽しさを感じてみてください。

— 絵から奏でられる音楽 —

1. 小磯良平《フューレ99(婦人)》1975年頃、油彩、当館蔵

— 言葉の代わりに絵が語る —

2. 田中忠雄《密娼館》1965年、ウツワフ、当館蔵

— 風景に耳をすまして —

3. 三木明太郎《カーニバル風景》1927-31年頃、油彩、当館蔵

4. 田村孝之介《海岸風景》1945年頃、油彩、当館蔵

— 絵の中でおはなし —

5. 林重雄《物語を語るビロのアルカン》1929-31年頃、油彩、当館蔵

6. 小磯良平《新田健蔵小説挿絵原画「古都」(川端康成・著)第91回 秋説・朝説(五)》1982年、

心写・紙、当館蔵



6



1



2



3



4



5

イベント案内

ギャラリートーク

学芸員と一緒に作品を鑑賞するツアー

毎週土曜日 14:00~(約30分間)

※イベント等のある場合を除きます。

アトリ解説

小磯良平のアトリエを巡る作品について、美術館インフォメーションスタッフが解説

開館日の11:00~、14:00~(約20分間)

※イベント等のある場合は時間を変更しています。

子供のための美術講座 (要申込)

美術館大作展8「音色(おといろ)コレクション」ひっかき版画やパステルを使って、「音色」を集めたカラフルな絵本をつくらう!

①日時:2月17日(土) ひっかき版画

14:00~16:00(申込締切2月7日)※必着

②日時:3月17日(土) パステル

14:00~16:00(申込締切3月7日)※必着

対象:5歳~中学生(未就学児は保護者同伴)

定員:20名

申込方法:白紙 FAX または 往復はがき

(講座名、お名前、学年、学校名、連絡可能な電話番号・FAX番号を明記ください)

※応募者数が定員を上回った場合は抽選とさせていただきます。

小磯良平作品選Ⅳ-油彩-

当館が所蔵する小磯良平作品の中から、

約30点の油彩作品を展示

小磯良平《乳牛(乳牛の母)》
1999年、当館蔵



♪ 子供向け特別企画「本物も見て描こう」

(持ち物・申込不要)



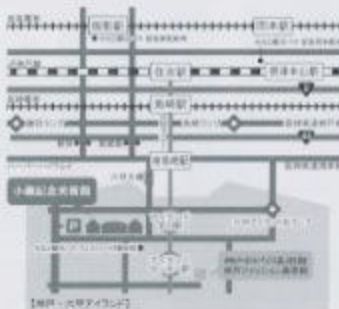
期間中、横写(見てか
くこと)をしにきてくれた
子には、オリジナル画用
紙セットをプレゼント!
対象:5歳~中学生
(未就学児は保護者同伴)



いそらふ



らふこ



- 電車 JR 住吉駅、阪神魚崎駅のりかえ
六甲ライナー「アイルランド北口」駅下車すぐ
- バス 阪急「岡本駅」「御影駅」南側より
みなと観光バス「ウエストコート3番街前」下車

〒658-0032 神戸市東灘区海岸町中5-7 (六甲アイルランド公園内)

TEL: 078-857-5880 FAX: 078-857-3737

http://www.city.kobe.lg.jp/koisumuseum/

♪ 小磯マンスリーコンサート

毎月第3日曜日 14:00~開催中!